

平成22年度局配分枠予算について

総合企画局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

総合企画局では、以下の7項目を重点方針とし、未来まちづくりプラン政策推進プランの着実な推進を図るとともに、厳しい財政状況の下、行財政改革創造プランに掲げる事業費削減の一部前倒し実施や全事業の徹底した経費削減に努め、予算を編成しました。

- ① 地域主権時代のモデル都市を実現する次期京都市基本計画の策定
- ② 国家戦略としての京都創生の推進
- ③ 市政情報の積極的な発信
- ④ 市民との共汗による市政の推進
- ⑤ 「大学のまち京都・学生のまち京都」の発信
- ⑥ 国際化の推進
- ⑦ 国勢調査の実施，ITガバナンスの強化

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

京都創生PR事業「京あるき in 東京」（仮称）	12,000 千円
新たな市民参加推進計画の策定	2,000 千円
日仏自治体交流会議における京都の魅力発信	1,400 千円
第12回世界歴史都市会議ポストカンファレンスツアーの実施	4,300 千円